

◎自殺予防は緊急課題

問　自殺者数は12年連続で3万人を超える見込みで深刻な問題である。市としても職員研修や相談窓口設置などの取組みが必要ではないか。



サンライフ袋井

◎サンライフ袋井の今後の運営方針は

問　労働者福祉センターと勤労青少年ホームが統合され2年が経過した。指定管理者制度移行への考え方はどうか。

答　市内ではこの6年間で68人が亡くなっている。自殺予防の啓発パンフレットの作成や、かかりつけ医・精神科医との連携によるうつ病の早期発見・早期治療、相談にあたる職員の資質向上を図る研修会の開催等を進めたい。

メンタルヘルスの相談窓口は保健センター、しあわせ推進課で対応している。

◎駅南地域の治水対策事業の推進状況は

問　袋井市中部豪雨災害対策アクションプランに基づいた治水対策が急務ではないか。

答　一日も早い浸水被害の解消を図るため、引き続き計画的な事業の推進に取り組んでいきたい。

◎避難所の機械・電気設備老朽化対策は

問　地域避難所は、災害時ににおける重要な防災拠点施設であることから、今後については、安全性の確保に努めていく。



田端東調整池

◎指定管理者制度における成果は

問　行政改革に向けた運用面・財政面における削減効果はどうか。

答　委託料と人件費の削減効果は、18年度から20年度までの3年間で、約8,800万円、人的な削減に換算すると10.8人分である。

答　地域避難所は、災害時ににおける重要な防災拠点施設であることから、今後については、安全性の確保に努めていく。